

葛飾区 社会福祉法人ネットワーク通信



Vol.
6
2023.10

防災まち歩き 開催報告

当ネットワークと社協（ボランティア・地域貢献活動センター）、かつしか災害支援三者交流会が共催で『災害ボランティア講座』を開催しました。

令和5年
3月12日（日）
午後1～4時

1 防災まち歩きとは？ <学ぶ>

住んでいるまちを「防災・減災」の視点でみながら「災害時のまち」をイメージして歩く地域の「防災・減災」に役立つものなどを一緒に歩いた仲間と共有する



防災資源 探し

2 防災まち歩き <体験>

今回は、「水元地域」を1時間ほど防災・減災の視点で歩きました。



3 マップづくり <振り返る>

まち歩きの際に気づいたチェックポイントを地図に落とし込んでみました。便利な場所、消火に役立つもの、危険な場所などを共有しました。"ゴミが少ない" "道が広い" など地域の良いところも上がりました。



加入法人を
募集しています！

加入を希望・ご検討の場合は事務局へご連絡ください。
《事務局》葛飾区社会福祉協議会 小地域福祉活動推進課 担当：米津
TEL：03-5698-2435 FAX：03-5698-2513
Mail：katsufuku-net@katsushika-shakyo.com



ホムペ

Facebook

ご報告

令和5年度定期総会を開催しました！

5月11日(木)テクノプラザかつしかにて、令和5年度「定期総会」を開催しました。12法人が出席(ほか書面出席19法人)し、令和4年度事業報告並びに決算報告(監査報告)、令和5年度事業計画並びに予算について審議され、決定されました。



令和4年度
ネットワーク取り組み
ピックアップ!!!

「地域会議」



▶ 令和4年6月からスタート。「新宿地区」で分野(高齢、障がい、児童)を超えて互いに把握している地域課題を共有し、地域に役立つ取組みを具体的に話しあっています。今年度も継続して行っています。

「福祉相談会」

毎月第1水曜日 午後0時30分～2時30分
ふれあいサロンあきみつ(東金町4丁目)で実施。
相談員は近隣9法人の職員。
福祉に関する「ちょっとした悩み」を地域の専門家に気軽に相談ができる場です。★事前予約不要★

定期総会〈第2部〉クロスロード+ONE(プラスワン)の体験会

現場で使える！ 防災シュミレーションゲーム



クロスロードプラスワンとは？

クロスロードは、阪神・淡路大震災で災害対応にあたった神戸市職員へのインタビュー調査をもとに作成されました。災害時の対応を自らの問題として考え、参加者同士で様々な意見や価値観を共有することを目的とした“災害対応カードゲーム”です。「クロスロードプラスワン」は、クロスロードを参考にしたシミュレーションプログラムです。



「2択なのに、こんなに考え方が違うなんて！」
「とても判断に迷う・・・どうしたらいいんだろう！」

災害時の福祉避難所としての対応や、避難者の受入に対するまったなしの状態、そんな状況設定に対して用意されたAとBの答えを個人で選び、その選んだ理由を発言しディベートしながら、その上でもう一つの答えを出していくものです。それぞれが福祉関係者ではありますが、答えは様々、正解、不正解のない視点の違いから、なるほどと考えさせられる学習会でした。

紹介！

わたしたちが取り組む“地域公益活動”

葛飾区社会福祉法人ネットワークには、区内32法人が加入しています。

ネットワーク通信では、加入法人が取り組む“地域公益活動”を紹介していきます！

“屋上での花火大会鑑賞会”

“福祉映画上映会”

社会福祉法人 かがやけ福社会【障がい】

▼所在地 葛飾区細田 3-5-3(法人本部)

▼電話 03-5668-1146

▼ホームページ <http://kagayakefukushikai.or.jp>



ホームページ



施設内のご紹介

「カフェ ファリーヌ」

かがやけ第2作業所

併設の喫茶店。

★花火大会鑑賞会（かがやけ第2屋上）



○対象：地域住民

○日時：葛飾区花火大会のとき(年1回)

○場所：かがやけ第2共同作業所 屋上(新宿 1-1-15)

○問い合わせ：03-3607-3180

当日はどんな様子？

高齢の方、親子連れなど、幅広い世代の方が60～70名程、集まります。

毎年楽しみにしてくれている人もいます。作業所通所者、

グループホーム入居者と地域住民との交流の場にもなっています。

施設からメッセージ♪

コロナウイルスの蔓延により中止していましたが、来年からは復活予定です。最高の眺めなので、ぜひ、気軽にいらしてください。



「受注作業」

複数の会社から

作業を請け負い

取り組んでいます

★福祉映画上映会（区内公共施設）

○対象：葛飾区民

○費用：無料

○日時・場所：不定期 ・ 区内公共施設

開始の経緯は？

障がい者への理解を深めてもらえたらと思い、当事者が出演する映画等の上映会を「かがやけ福社会」(法人)全体の取り組みとして始めました。

施設からメッセージ♪

今年度中に、東北の震災をテーマとしたドキュメンタリー映画の鑑賞会を行う予定です。

会場(未定)に来てくだされば、どなたでも鑑賞可能です。

詳細が決まりましたら、ホームページなどでお知らせします。



今後、この取り組みをネットワークの活動でどのように活かしていきたいですか？

地域との繋がりをもっと深めていきたい！

災害時に備え、近隣住民の皆さんと、もっと近い存在になれたらと思っています。

カフェや自主生産品、弁当など、取り組みをもっと多くの人に知ってもらいたいので、

他の法人の皆さんと積極的に情報交換をしていきたいです。

1 「東京都内の取組みについて 東京都社会福祉協議会広報誌のお知らせです」

都内区市町村ネットワークによる 地域における公益的な取組みの「いま」(出展：福祉広報R5年5月号)

現在、都内では島しょ部を除いた53区市町村のうち、45地域でネットワーク組織が立ち上がり、**取組み**が行われています(令和4年8月時点)。



例)生活相談、食支援、就労支援、災害への取組みなど

* ネットワークとしての取組みをすすめていく意義とは？

「地域がより見えるようになり」「1事業所ではできないこともできるようになり」「それぞれが持ち合わせている強みを発揮できる」

→法人同士の連携による取組を各地で目にする事ができれば、法人の存在意義を広く伝えることができる。

* 地域公益活動に積極的に取り組んでいる法人の方がそうでない事業所よりも学生の就職率が高いという分析結果も出始めている。

福祉広報には、都内の取組状況が毎月、掲載されています♪
インターネットで「福祉広報」と検索すると、過去号も閲覧可能です。ぜひ、ご欄ください。

2 「葛飾区社会福祉法人ネットワーク 取組の報告です」 地域会議

新宿地域に施設・事業所のある4法人が分野(高齢、障がい、児童)を超えて集まり、“地域住民のためにチカラを合わせてできること”について話し合いを続けています！

《5月》今後の取組みの方向性が2つ、決まりました。

① 法人(施設)を様々な人に知ってもらう取組みを考えていく **【対外的】**

② 互い(法人同士)を理解するような取組みを考えていく **【対内的】**

《8月》2つの方向性に基づき、具体的な取組みのアイデア出しを行いました。

→結果:

地域住民に、各法人や法人ネットワークの存在・取組について知ってもらう機会として「**エリアマップ**」を作成することになりました！

☆令和5年度中 エリアマップ第一弾 作成へ 動きだします☆



3 「葛飾区社会福祉法人ネットワークよりお知らせです」 防災まち歩き **【新小岩】**

★本紙1ページに掲載している「**防災まち歩き**」を今年度は新小岩地区で行う予定となりました。

日時:令和5年12月9日(土) 午後1~4時 場所:上平井中学校(東新小岩4-2-1)

内容:まち歩きとマップづくり 講師:災害協働サポート東京

※11月になりましたら、ネットワーク加入法人の方には申込方法等をメールでお知らせします。お近くの方や関心のある方のお申込みをお待ちいたしております。

ネットワーク通信は年2回発行しています。“こんな情報を載せてほしい”等のご意見・ご感想がありましたら事務局までお寄せください。

